8回
令和7年第 総 会
8月

白井市農業委員会会議録

令和7年8月5日 開会

令和7年8月5日 閉会

白 井 市 農 業 委 員 会 会 議 録

令和7年8月5日午後4時00分に白井市農業委員会を白井市役所に招集した。

出席委員は次のとおり

会 長	中 村 教 雄
会長代理	齊 藤 和 博
1 番	海老原 菊 夫
2 番	増 田 道 恵
3 番	山 崎 正 司
4 番	中 嶋 健 次
5 番	五十嵐 玲 子
6 番	高 宮 正 明
7 番	岩 井 聡 明

農地利用最適化推進委員の出席は次のとおり

1. 山 崎 操 夫
2. 石 井 修 一
3. 小 林 幸 子
4. 押 田 勝 巳
5. 秋 谷 裕 一
6. 松 丸 敏 雄
7. 伊 藤 治
8. 秋 本 善 久

傍聴者 1名

本日の議案は下記のとおり

議案第1号 農地法第3条の規定による許可申請について

議案第2号 農地法第5条の規定による転用許可申請について

報告・協議事項等

- (1) 届出等事務局長専決決裁報告について
- (2) その他

9月の事前審査会、総会の日程について

- ・申請受付締め切り 8月21日木曜日
- ・事前審査会(案) 8月28日木曜日
第1班 午前9時から 本庁舎2階 災害対策室2
- ・総会(案) 9月4日火曜日
午後4時00分から 本庁舎2階 災害対策室2・3

午後4時00分委員定数9名中9名出席したので議長が開会を宣言した。

中村会長 皆さん、こんにちは。

本日、群馬県伊勢崎市で41.8度という最高気温が出たもようです。

白井においても、農作物被害の出る可能性もありますので、十分注意していただきたいと思います。

また、皆さんの体調面で、36度、7度となると、熱中症の危険がありますので、体には十分気をつけていただきたいと思います。

本日の出席委員は9名により、白井市農業委員会会議規則第6条の規定により、出席委員が過半数に達したため、これより令和7年8月定例総会を開催します。

次に、本日の議事録署名人を指名します。

議事録署名者は、2番増田道恵委員、3番山崎正司委員を指名します。

説明及び記録を事務局にお願いします。

では、これより議事に入ります。

議案第1号 農地法第3条の規定による許可申請についてを議題といたします。

事務局より説明をお願いいたします。

事務局 長 事務局の鈴木です。

それでは、1ページを御覧ください。

議案第1号 農地法第3条の規定による許可申請について。

下記のとおり、農地法施行令第1条第1項の規定による許可申請がありましたので、提出いたします。

令和7年8月5日提出。

白井市農業委員会会長、中村教雄。

1番、大字谷田字立野の4筆です。

地目が畑と山林、現況は畑です。

地積は、合計で1687.61平方メートルです。

権利者と義務者は記載のとおりで、申請事由は所有権移転によるものです。

次に2番、大字神々廻字東原の1筆です。

地目は畑。

地積は1,087平方メートルです。

権利者と義務者は記載のとおりで、申請事由は賃借権設定によるものです。

以上でございます。

次に3番、大字十余一字並木東側の1筆です。

地目は畑。

地積は340平方メートルです。

権利者と義務者は記載のとおりで、申請事由は、所有権移転によるものです。

以上でございます。

御審議のほど、よろしく願いいたします。

中村会長 次に、先般行われました事前審査会の班長より、審査内容の報告をお願いいたします。

増田道恵委員。

増田道恵委員 2班班長の増田です。

調査報告を申し上げます。

審査資料1番を御覧ください。

当日は、権利者本人、義務者の代理人が出席されました。

申請地は、市役所から東へ3.5キロメートルに位置しております。

申請地の現状についてですが、管理されている状態です。

進入路については、赤道により確保されております。

次に、農地法第3条第2項の許可基準に適合するかについて御報告いたします。

権利者の所有している主な農機具は、トラクター1台、貨物自動車2台です。

労働力は、世帯員が2人で、2人とも農業に従事しています。

年間従事日数は 200 日、技術力についても農作業歴 50 年あり、問題ないと判断しました。

現在所有している農地は、全て効率的に耕作しており、過去に農業経営規模を縮小させる行為を行った事実はありません。

周辺地域における農地等の農業上の効率的かつ総合的な利用の確保についても支障はありません。

以上、全ての調査結果から、本案件は農地法第 3 条第 2 項の各号には該当しないため、許可要件の全てを満たしていると考え、許可相当と判断いたします。

続きまして、審査資料 2 番を御覧ください。

当日は、権利者本人、義務者の代理人が出席されました。

申請地は、市役所から北東へ 3.5 キロメートルに位置しております。

申請地の現状についてですが、管理されている状態です。

進入路については、市道により確保されております。

次に、農地法第 3 条第 2 項の許可基準に適合するかについて御報告いたします。

権利者の所有している主な農機具は、トラクター 1 台です。

労働力は、世帯員が 2 人ですが、農作業従事者については権利者のみです。

年間従事日数は 360 日、技術力についても、現在法目地区にて露地野菜を栽培しており、問題ないと判断しました。

また、現在所有している農地は、全て効率的に耕作しており、過去に農業経営規模を縮小させる行為を行った事実はありません。

周辺地域における農地等の農業上の効率的かつ総合的な利用の確保についても支障はありません。

以上、全ての調査結果から、本案件は農地法第 3 条第 2 項の各号には該当しないため、許可要件の全てを満たしていると考え、許可相当と判断いたします。

続きまして、審査資料 3 番を御覧ください。

当日は、権利者本人、義務者の代理人が出席されました。

申請地は、市役所から北東へ約 4 キロメートルに位置しております。

申請地の現状についてですが、耕作されている状態です。

進入路については、私道により確保されております。

次に、農地法第 3 条第 2 項の許可基準に適合するかについて御報告いたします。

権利者の所有している主な農機具は、軽トラ 1 台、耕運機 1 台です。

労働力は、世帯員が 2 人で、2 人とも農作業に従事しています。

農作業従事日数は 30 日、技術力についても農作業歴 60 年あり、問題ないものと判断しました。

また、現在所有している農地は全て効率的に耕作しており、過去に農業経営規模を縮

小させる行為を行った事実はありません。

周辺地域における農地等の農業上の効率的かつ総合的な利用の確保についても支障はありません。

以上、全ての調査結果から、本案件は農地法第3条第2項の各号には該当しないため、許可要件の全てを満たしていると考え、許可相当と判断いたします。

以上で調査報告を終わります。

中村会長 ただいま、事前審査会の班長より審査内容の報告がございました。

地区担当委員の方で補足説明がございましたら、説明をお願いいたします。

1番について、最適化推進委員の松丸敏雄委員、お願いいたします。

松丸敏雄委員 推進委員の松丸です。

内容については、班長の報告のとおりでございますが、権利者、義務者と会って話をすることができましたので、補足を説明させていただきます。

権利者の父親と義務者の父親は兄弟で、権利者宅は、父親の代に義務者の家から分家しまして、農業を営んでいたとのことでした。

申請地は、権利者の宅地の裏に当たりまして、もともとは山林でしたが、開墾したら相続のときに所有権を移転するという約束になっていたそうです。

しかしながら、開墾後、管理は権利者が行っていました。所有権移転は行わずに、そのままになっていたということです。

今回の権利者と義務者が話し合いまして、自分たちの代で申請を行うようになったそうです。

以上です。

中村会長 2番について、最適化推進委員の山崎操夫委員、お願いいたします。

山崎操夫委員 推進委員の山崎です。

義務者のほうに電話をして確認しました。

義務者は、もう年を取ったので、子供にいろいろ相談をしているそうです。

子供も働いており、農業はやらないということでした。

以上です。

中村会長 3番について、最適化推進委員の松丸敏雄委員、お願いいたします。

松丸敏雄委員 推進委員の松丸です。

内容については、班長の報告のとおりでございますが、義務者と会いまして話をすることができましたので、ご報告をさせていただきます。

義務者は、権利者の実の妹で、申請地を24年前に相続したそうですが、自宅から離れることもありまして、権利者に管理をお願いしますだそうです。

今回、義務者の旦那さんが亡くなりまして、お子さん方も申請地の相続ができないということになりまして、今回の申請に至ったそうです。

また、権利者は、隣接する畑で野菜等を栽培しておりまして、今後は合わせて野菜の栽培を行うということでした。

以上です。

中村会長 事前審査会の報告及び地区担当委員の補足説明が終わりましたので、続いて質疑に入ります。

質疑がある方は挙手をお願いいたします。

ございませんか。

どうぞ。

伊藤 治委員 推進委員の伊藤です。

営農計画書で3の6の資料になるのですが、こちらは多分、誤記入だと思うのですが、農作業従事延べ日数のほうは年間で書いてあるので、30日ではなくて、こちらの従事日数150日のほうで記入のほうを変更させていただくのは可能でしょうか。年間作付計画のほうの日数が30日になられているので、年間だと150のほうがふさわしいのかなと思うのですが。

中村会長 事務局。

事務局 事務局和田です。

こちらに対しては、前回のというよりは、今回の申請に関する日数が30日ということで、全体としては150日です。

伊藤 治委員 分かりました。ありがとうございます。

中村会長 ほかにございませんか。

〔「なし」と言う者あり〕

中村会長 では、質疑がないようでございますので、質疑を打ち切り、これより議案第1号農地法第3条の規定による許可申請について、採決を行います。

1番について、許可することに賛成の方は挙手をお願いいたします。

〔賛成者挙手〕

中村会長 賛成全員です。

議案第1号 農地法第3条の規定による許可申請について、1番を許可することに可決いたします。

2番について、許可することに賛成の方は挙手をお願いいたします。

〔賛成者挙手〕

中村会長 賛成全員です。

議案第1号 農地法第3条の規定による許可申請について、2番を許可することに可決いたします。

3番について、許可することに賛成の方は挙手をお願いいたします。

〔賛成者挙手〕

中 村 会 長 賛成全員です。

議案第1号 農地法第3条の規定による許可申請について、3番を許可することに可決いたします。

続きまして、議案第2号について、農業委員の五十嵐玲子委員が関係しております。

この議案については、農業委員会等に関する法律第31条第1項の規定により、農業委員の委員は、自己または同居の親族、もしくはその配偶者に関する事項については、その議事に参与することができないとされております。

五十嵐玲子委員については、しばらくの間退席を願います。

議案第2号 農地法第5条の規定による転用許可申請についてを議題といたします。

事務局より説明をお願いいたします。

事 務 局 長 それでは、2ページを御覧ください。

議案第2号 農地法第5条の規定による転用許可申請について。

下記のとおり、農地法第5条の規定による許可申請がありましたので、提出いたします。

令和7年8月5日提出。

白井市農業委員会会長、中村教雄。

議案第2号の申請人は、2ページから6ページにかけて記載のとおりとなります。

申請理由は、申請人ごとで同じであり、全ての申請人において、所有権移転によるものです。

1番、大字復字南辺田の3筆です。

地目は畑。

地積は、合計で1,345平方メートルです。

次に2番、大字復字仲ノ下の5筆です。

地目が畑と山林、現況は畑です。

地積は、合計で2,714平方メートルです。

次に3番、大字復字台の2筆と大字復字仲ノ下の9筆です。

地目が山林と畑、現況は畑です。

地積は、合計で9,124.1平方メートルです。

続いて、3ページを御覧ください。

4番、大字復字台の1筆です。

地目は畑。

地積は、342平方メートルです。

次に5番、大字復字仲ノ下の3筆です。

地目は畑。

地積は、合計で3,805平方メートルです。

次に6番、大字復字南辺田の1筆、大字復字台の1筆及び大字復字仲ノ下の1筆です。

地目は畑。

地積は、合計で2,985平方メートルです。

次に7番、大字復字南辺田の1筆、大字復字台の5筆及び大字復字仲ノ下の7筆です。

地目は畑。

地積は、合計で1万402平方メートルです。

続いて、4ページを御覧ください。

8番、大字復字南辺田の14筆と大字復字台の4筆です。

地目が畑と山林、現況は畑です。

地積は、合計で1万7,684.5平方メートルです。

次に9番、大字復字仲ノ下の1筆です。

地目は畑。

地積は1,685平方メートルです。

続いて、5ページを御覧ください。

10番、大字復字南辺田の2筆、大字復字台の16筆、大字復字仲ノ下の11筆及び大字復字北の下の2筆です。

地目が畑、山林及び田、現況は畑と田です。

地積は、合計で2万6,412.74平方メートルです。

続いて、6ページを御覧ください。

11番、大字復字南辺田の4筆と大字復字台の5筆です。

地目が畑、山林及び田、現況は畑と田です。

地積は、合計で1万5,735平方メートルです。

次に12番、大字復字仲ノ下の4筆です。

地目は畑と田。

地積は、合計で639平方メートルです。

次に13番、大字復字南辺田の2筆です。

地目は畑。

地積は、合計で79平方メートルです。

最後に14番、大字復字仲ノ下の4筆です。

地目は畑。

地積は、合計で5,252平方メートルです。

ここで、14番の義務者には委任状が付されておきませんが、事務局において、権利者からの8月1日付で義務者が所有している土地の土地譲受申請書の受付を確認しております。

8月12日を予定日としている都市計画決定の告示後、手続が進みましたら、委任状

は提出される予定と聞いております。

本日の審査の結果、許可相当となり、義務者からの委任状の提出がございましたら、事務局にて確認した後、千葉県に進達いたします。

以上でございます。

御審議のほど、よろしく願いいたします。

中村会長 次に、先般行われました事前審査会の班長より、審査内容の報告をお願いいたします。

増田道恵委員。

増田道恵委員 2班班長の増田です。

調査報告を申し上げます。

審査資料4番を御覧ください。

当日の出席者は、権利者の代理人、1から13番の義務者の代理人、14番の義務者職員が出席されました。

まず、立地基準ですが、申請地は市役所より南へ約0.8キロメートル。

進入路は市道により確保されております。

農地区分について、資料の123、124ページを御覧ください。

白井駅を基準点としたこの周辺500メートル以内の宅地率は、40パーセントを超えており、また、1キロまで延長した場合においても、宅地率40パーセントを下回らないことから、白井駅を基準点とした1キロの範囲については、第2種農地と判断しました。

範囲外の農地については、おおむね10ヘクタール以上の一団の農地であるため、第1種農地と判断しております。

転用目的ですが、データセンター及び地域貢献施設の建築です。

次に、一般基準ですが、申請面積は9万8,204.34平方メートルであり、面積妥当と思われま。

造成計画については、現状の地盤を生かしながら外部からの土砂の搬入は行わず、開発区域内の切盛りで地盤調整をします。

また、南側斜面には擁壁を設置し、計画地盤の保護を図ることとしています。

雨水については、敷地ごとに雨水貯留槽を設け、抑制しながら新設道路内の雨水排水管を通過して南側河川の既存放流管に接続します。

汚水排水については、敷地ごとに合併浄化層を設け、新設道路の集水ますに接続する計画です。

資金の確保につきましては、融資、出資にて賄う計画となっております。

これらのことから、立地基準、一般基準とともに、本案件は何ら問題ないものと思われま。

以上で、調査報告を終わりにします。

中 村 会 長 ただいま、事前審査会の班長より審査内容の報告がございました。
地区担当委員の方で補足説明がございましたら、説明をお願いいたします。
1番から14番について、最適化推進委員の秋本善久委員、お願いいたします。

秋本善久委員 復、白井地区担当の推進委員の秋本です。
増田班長さんの報告のとおり、特に補足説明はありませんが、資料4の126ページの事業計画書のクについて、事前審査のときに質問したところ、計画書のとおり説明がありましたので、裏付けとして、そこでキとクに関する義務者の方に電話をしまして、キとクについて確認しましたところ、キとクについては、丁寧に説明を受けて確認していることから、今後の梨園の生産に当たっては問題ないとのこと。
以上です。

中 村 会 長 事前審査会の報告及び地区担当委員の補足説明が終わりましたので、続いて質疑に入ります。
質疑がある方は挙手をお願いいたします。
どうぞ。

岩井聡明委員 農業委員の岩井です。
こちらのほうは、対象となっている土地については、農作物の耕作等は既に行われていないという状況なのでしょうか。

事 務 局 ここについては、対象地以外の保存梨園となるところ以外については、今期をもって営農を続けていないということです。

岩井聡明委員 分かりました。

中 村 会 長 ほかにございませんか。
どうぞ。

押田勝巳委員 この計画地域なんですけれども、まだ決定していないのに、さっきも梨の木を切ったり、もうやっていないとさっきも言っていましたけれども、それは、もし計画が駄目になったらどうするのですか。

補償とか、話し合いはついているのですか。

駄目にならないことを前提にしているみたいなんですけれども、もし。

地権者が十何人おられますし、また、ここの地域に問題が一つと、データセンターというか、コンピュータ関係かと思うんですけれども、人が出入りするわけですね。

多分、事務員なり、いろいろいると思うんですけれども、その辺の人口はどれぐらい入ってきて、生活で排水、汚水とかあると思うんですけれども、汚水関係の処理とか計画が入っていないですね。

事 務 局 お答えします。

まず耕作の時期についてなんですけれども、基本的には、年単位になるので、事業者

と地権者さんの中で、いつまで収穫をするかというところは、事前に業者の考えているスケジュール間をもって、そちらについては調整していくというふうに聞いております。

それから、人の出入りというところについては、一応データセンターなので、大量の人がここの施設に勤務するわけではなくて、警備員とかSEさんとか、それほど多くない人数の方が、この場所で勤務されるということを予定しております。

汚水については、このエリアは下水道エリアではないので、汚水については、合併浄化槽処理をされることとなります。

以上です。

中村会長 よろしいですか。

押田勝巳委員 分かりました。それと、もう一ついいですか。

ここはかなりの貯水池というか、雨水関係の計画に見られないのですけれども、今までは農地とか山林ですから、自然と浸透したのか。

事務局 雨水関係の資料が、事前審査会の4の149ページに記載をしております。

白黒で見づらいのですけれども、地下に雨水貯留槽を設けまして、川に直接水が流れないように調整をした上で、左側の二重川でしょうか、こちらのほうに排水することとしております。

その内容については、道路管理者ですとか、そのほかの部署と調整しておりますので、支障がないように協議をしているときいております。

押田勝巳委員 専門家がついているだろうから、川への影響はなければいいのですけれども、よく見えなかったものですから心配しました。

中村会長 よろしいでしょうか。

ほかにございますか。

〔「なし」と言う者あり〕

中村会長 では、質疑がないようございますので、質疑を打ち切り、これより議案第2号農地法第5条の規定による転用許可申請について採決を行います。

1番から14番について関連がありますので、一括して採決を行います。

許可相当意見を付して県に進達することに賛成の方は挙手をお願いいたします。

〔賛成者挙手〕

中村会長 賛成全員です。

議案第2号 農地法第5条の規定による転用許可申請について、1番から14番について、許可相当意見を付して県に進達することに可決いたします。

五十嵐玲子委員の入室をお願いいたします。

次に、報告事項に入らせていただきます。

事務局より説明をお願いいたします。

事務局長 それでは、7ページを御覧ください。

報告第1号 専決処分について。

下記のとおり、白井市農業委員会事務局規程第6条第7号の規定により専決処分したので、これを報告いたします。

令和7年8月5日提出。

白井市農業委員会会長、中村教雄。

8ページを御覧ください。

①軽微な農地改良の届出でございます。

9ページを御覧ください。

報告第2号 農地法第18条第6項の規定による通知について。

下記のとおり、農地法第18条第6項の規定による通知がありましたので報告いたします。

令和7年8月5日提出。

白井市農業委員会会長、中村教雄。

専決処分については、以上でございます。

続きまして、表紙に戻っていただきまして、4、報告・協議事項等の括弧2、その他で、9月の事前審査会、総会の日程について申し上げます。

申請の受付締め切りが8月21日木曜日。

事前審査会が8月28日木曜日。

担当は第1班になります。

午前9時から、本庁舎2階、災害対策室2になります。

総会が9月4日木曜日、午後4時から、本庁舎2階、災害対策室2・3になります。

以上でございます。

中村会長 本日の議案につきましては、全て終わりました。

慎重なる審議を賜り、ありがとうございました。

委員会会議の顛末を記録し署名捺印する。

白井市農業委員会会長

白井市農業委員会議事録署名人

白井市農業委員会議事録署名人